【学校目標】心豊かに たくましく 生きぬく生徒

しばざくら

ちゅうるい学園
幕別町立忠類中学校
学校だより
令和７年３月２４日発行
第１４号〔通算５４４号〕

3/14　第７８回卒業証書授与式　卒業おめでとう

【卒業式 式辞より】

今朝、ふるさと忠類から見える日高山脈の景色をご覧になりましたか?もう春はすぐそこまで近づいてきています 本日、この佳き日に、幕別町教育委員会 教育委員 東みどり 様、幕別町議会議員 藤谷謹至様をはじめ、これまで本校の子どもたちのために携わっていただきました地域、並びに関係者の皆様にご臨席を賜り、ちゅうるい学園 幕別町立忠類中学校 第78回卒業証書授与式がこのように盛大に挙行できますことに心より感謝とお礼を申し上げます。

本日をもって、この学び舎を卒業されます12名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとう。また、お子様の限りない成長を願い、深い愛情と優しい言葉がけで今日まで慈しみ育まれてきたご家族の皆様、お子様の卒業、心よりお慶び申し上げます。

さて、三年間の中学校生活はいかがでしたか？皆さんが入学した令和四年。新型コロナウイルス感染症の流行が続き、先の見えない毎日を過ごしていた頃、サッカーWカップでの日本代表の大躍進。大谷翔平選手の大活躍などの明るいニュースがありました。反面、安倍首相銃撃事件や知床観光船沈没事故といった暗いニュースもありました。

こんな令和四年からの三年間で、日々の勉強や部活動、学校行事を通して心身共に大きく成長できたのではないでしょうか。それは仲間と共に励まし合い、時には楽しく、時には悩みながらも乗り越えてきた努力の積み重ねのお陰です。このかけがえのない経験はこれからの人生において貴重な財産となります。何気なく、「当たり前」のように毎日学校に通い、友達と会話し、勉強する。そして、笑いや悲しみを共有しながら生活すること自体が、とても大変なことだと、皆さんは学んだはずです。社会に出ると、この「当たり前」が通用しない場面も出てきます。

「雨ニモマケズ」 皆さんもご存知の宮沢賢治の作品です。冒頭の「雨ニモマケズ 風ニモマケズ 雪ニモ夏ノ暑サニモマケヌ 丈夫ナカラダヲモチ・・・」は誰もが知るフレーズです。この話の中で語られる人物は、『自分を律し真面目で、他人に対し優しい気持ちを持つだけではなく、行動力があり、時に挫折しそうになりながらも、前を向いて歩いて行く人』です。そして、この作品の最後のフレーズ「そういう者に私はなりたい」は病床に伏し、自らの死を覚悟した中で『本当の幸せとは何か』を考えた宮沢賢治本人の強い願いが込められています。この作品で伝えたかったのは、『自分を変えることはそう容易いことではなく、自分の理想に胸を抱き、そうなれるように前向きに進んでいくことが大切である』ということです。

この先、皆さんはそれぞれの新しい道を歩んでいきます。高校や大学へ進学する人、就職する人、それぞれが新たな環境で多くの経験をし、人生の礎を築いていくことになります。そこで大切にしてほしいのは、「自分を律する強い気持ち」と「思いやりの心」、そして「挑戦する勇気」と「ふるさと忠類を愛する自分」です。いつも自分を省みて、周囲の人への感謝と思いやりを忘れないことで、皆さんの人生はより豊かなものになっていきます。そして、ふるさと忠類を思い出しながら、失敗を恐れずに挑戦することで、皆さんは更に成長することでしょう。これこそが、ちゅうるい学園の目指す子どもの姿です。

結びにあたり、学校は幕別町小中一貫教育の重点を基盤に、ちゅうるい学園の目標「新しい つながり」を柱とした小・中学校の学びをより一層深め、そして進化を図ってまいります。『すべての子どもたちが将来に向けて、その可能性を最大限に伸ばせる環境をつくる』ためにも、保護者・地域の皆様におかれましては、今後とも、本校の教育活動へのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げ、式辞といたします。

令和7年 3月14日 校長　出 村　聖

4月行事予定

１（火） 学年始休業　～７日（月）
７（月） 学級担任発表 10:00
８（火） 着任式・始業式・入学式
１０（木） 身体測定
１４（月） ３年:全国学力学習状況調査
（理科・生徒質問）
１５（火） 町振興会総会 ※4 時間授業
１７（木） ３年:全国学力学習状況調査
（国語・数学）
１８（金） 授業参観日　PTA 総会
２１（月） 1･2 年:保護者面談　～２５日（金）
２２（火） 修学旅行　～２５日（金）
２９（火）昭和の日　全十勝春季卓球大会（個人戦）

３年生各種講座（キャリア学習）＆ 同窓会入会式 ＆ 送る会

卒業を前に３年生を対象にした講座や行事がたくさんありました。卒業生のキャリア UP や最後の思い出作りに有意義な時間を過ごすことができました。

3/6 薬物乱用防止講座 講師：忠類駐在所上野さん

現代の若者の間で広がる薬物乱用や闇バイトに関与しないための講話をしていただきました。実際に誘われたときに勇気をもって断るシミュレーションも行いました。

3/7 卒業生へ送るエール 講師：PTA 会長 森 さん
同窓会入会式 来賓：同窓会副会長 野坂さん

この日は、忠類中学校の大先輩２名のお話を聞くことができました。森さんからは「強い心をもつためのアドバイス」を。野坂さんからは「忠類中の歴史とこれから道の未来を生き抜くためのエール」をいただきました。

3/10 性教育講演会 講師：高田めぐみさん

PTA 講演会として、全校生徒を対象に、性教育講演会を行いました。

赤ちゃんを抱いて、命の重さを実感することで、命の尊さ、自分のことを大切にする心を学ぶことができました。

3/11 ３年生を送る会

生徒会の企画で、３年生を送る会を行いました。

ピンポン玉リレーで、全校生徒も先生方も一緒に盛り上がることができました。忠類中の雰囲気の良さがあふれる時間となりました。

最後は、全校生徒と先生方全員で集合写真を撮りました。

努力の足跡 ～大会結果・表彰報告～

○3/20 善行賞（幕別町児童生徒健全育成協議会） 受賞 忠類中学校 生徒会
○3/20 幕別町 文化奨励賞 １年 千葉さくら
幕別町 スポーツ奨励賞 ３年 黒坂 理央

毎年、春分の日に行われる町の表彰式。今年度は生徒会活動が善行賞を、文化奨励賞とスポーツ奨励賞を各１名受賞しました。

中でも、３年連続でスポーツ奨励賞を受賞した３年生の黒坂さんは、全受賞者を代表して感謝のスピーチを堂々と行いました。立派でした！

離任者より ご挨拶

３月 31 日をもって本校を離任される
２名の教職員よりご挨拶です。

お世話になりました

教諭 千葉 優子 先生 （忠類中在職期間：６年 大樹町内の学校へ転出）

早いもので、忠類中学校に赴任してから六年の月日が流れようとしています。明るく素直な子どもたちに囲まれ母校で過ごす日々は、私の教員生活の中でも特別な時間となりました。

六年間、保護者の皆さま・地域の皆さまには大変お世話になりました。ありがとうございました。これからは一保護者、一地域住民として子どもたちの成長を見守っていきたいと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。

事務補 萱野 彰 さん （忠類中在職期間：３年）

３年間という短い時間でしたが、忠類中学校で生徒の皆さんと楽しい時間を過ごさせていただきました。真剣に学ぼうとする姿勢に刺激を受けて自分も仕事をがんばろうとやる気になりました。

朝、「おはようございます。」と声をかけると、素直なみなさんの挨拶にとても元気をもらっていました。忠類中学校を離れるのはとてもさみしいのですが、これからも皆さんの笑顔を思い出しながら元気に過ごしていきます。ありがとうございました。